

マスター科学技術大学との共同セミナー開催

アラブ首長国連邦のアブダビにあるマスター科学技術大学（MIST）と推進している国際共同研究「電力の国際的貿易が国内と地域の安全保障に与える影響」の一環として、2013年5月29日および6月18日に、柏キャンパスで東京大学とMISTの共同セミナーを開催しました。

これは、MISTの大学院生7名が日本企業でインターンの為に来日し、また、これらの大学院生の日本滞在中の活動をモニターする目的でMISTから5名の教員およびスタッフが来日したのを機に実現したものです。

セミナーでは、東大側からは、中山幹康教授が国際共同研究の概要について説明した後に、2013年8月からMISTへの研究目的での留学を予定している伊藤園子、上岡温子、中村桃子（いずれも修士課程2年）が各自の研究テーマについて発表を行い、MISTからの出席者との間で熱心に討議が行われました。

